

がんプロフェッショナル養成プラン

放射線腫瘍医 がん外科療法 インテンシブプログラム開設のお知らせ

北海道大学大学院医学研究科

平成19年度「がんプロフェッショナル養成プラン」(文部科学省)で選定された「北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム」(札幌医科大学, 北海道大学, 旭川医科大学, 北海道医療大学の4大学共同申請)の一つとして, 北海道大学大学院医学研究科では, 医師(北海道大学病院の研修登録医, 客員臨床医師, 医員等を含む)を対象に一定期間(3カ月から12カ月間)受講者として受入れ, がんの診断・治療・研究に必要な高度先進的な知識と技術を修得した専門家の養成を目指すインテンシブプログラムを開設いたします。

A. 放射線腫瘍医インテンシブプログラム

- (1) 次のいずれかのカンファレンスに参加し討論することで, 最先端の放射線治療の技術と方法を理解し, 説明できるようになる。
 - ① 放射線医学分野の放射線腫瘍学カンファレンス(水曜日 8:00~9:00)に5回以上参加して, ここで紹介される放射線治療に関する最先端の論文を理解する。
 - ② 実際の放射線治療を受けている患者の治療内容を討議するQAカンファレンス(水曜日 10:00~12:00)に5回以上参加し, 放射線治療の品質管理の重要性を理解し, 自ら率先して治療精度の維持のための方法論を学ぶ。
- (2) 緩和医療としての照射を含めた放射線治療の重要性を理解し, その適応について実際の患者の診察を行い, 適切な治療計画を立てる。
 - ① 緩和医療チームの研修(水曜日 9:00~10:00)に5回以上参加することで, 全体的な緩和医療における放射線治療の有用性について研修する。
 - ② 大学病院の最先端の放射線治療(5症例以上)の技術を理解する。

【修了証書の授与】

上記(1)の①, ②及び(2)の①, ②4項目のうち, 2項目の内容を満たした受講生に修了証書を授与します。

B. がん外科療法インテンシブプログラム

- ① 北海道大学大学院医学研究科医学専攻臨床医学コース(がん薬物療法専門医養成プログラム)が指定する科目(腫瘍外科学, 腫瘍内科学他)の中から科目を選択履修して, がん外科療法について学ぶ。
- ② 消化器, 呼吸器, 乳腺あるいは婦人科等がん外科関連診療科カンファレンスに5回以上出席して, 高度かつ専門的ながん外科療法の実践についての知識を深める。
- ③ 日本癌治療学会・日本消化器外科学会・日本呼吸器外科学会・日本乳癌学会・日本婦人科腫瘍学会・その他のがん外科関連学会及びその地方会等のうちのいずれかに受講期間中に1回以上参加して, 最新のがん外科療法並びにがん治療全般の動向を理解する
- ④ 研修登録医あるいは客員臨床医師として北海道大学病院において消化器外科, 呼吸器外科, 乳腺外科あるいは婦人科等がん外科関連診療科チームに所属し, 指導医の指導のもとにがん外科治療の一部に従事(8時間以上)することで実際に高度, 専門的ながん外科治療を経験, 習得する。

【修了証書の授与】

上記①~④の4項目のうち, 2項目の内容を満たした受講生に修了証書を授与します。

経費等: 無料 ただし, 上記「B. がん外科療法インテンシブプログラム」の①にある科目を選択履修する場合のみ「科目等履修生」としての手続きが, 別途必要であり有料となります。
(科目等履修生の手続きの詳細については, 下記の申し込み窓口に照会願います。)

申込み時期: 随時

申込み(問合せ)窓口: 北海道大学大学院医学研究科 060-8638 札幌市北区北15条西7丁目
大学院教務担当 TEL (011) 706-5018 FAX (011) 717-5286
E-mail: d-tanto@med.hokudai.ac.jp